

社外取締役パネルディスカッション

2025年3月4日

日 時 : 2025年3月4日(火) 14:30~15:30

パネリスト : 河本 宏子 氏
伊藤 友則 氏
渡辺 一 氏

モデレーター : 稲葉 章代 氏

テ ー マ : ①企業価値向上
②コーポレートガバナンス高度化

登壇者プロフィール

パネリスト



河本 宏子

報酬委員(委員長)、指名委員

三井住友トラストグループ在任期間:7年

取締役会出席状況:100%

全日本空輸株式会社で2013年4月から取締役執行役員、2016年4月から取締役専務執行役員などを歴任し、2016年6月から1年間三井住友信託銀行株式会社の社外取締役、2017年6月以降当社社外取締役を務める。



伊藤 友則

監査委員

三井住友トラストグループ在任期間:1年

取締役会出席状況:100%

国内外の金融機関での勤務経験を経て、一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授、早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター研究院教授等を歴任し、2023年6月以降当社社外取締役を務める。



渡辺 一

指名委員、報酬委員、リスク委員

三井住友トラストグループ在任期間:1年

取締役会出席状況:100%

株式会社日本政策投資銀行の元代表取締役社長などを務め、2023年6月以降当社社外取締役を務める。

モデレーター



稲葉 章代

三井住友トラストグループ株式会社

フェロー役員 サステナビリティ推進部主管

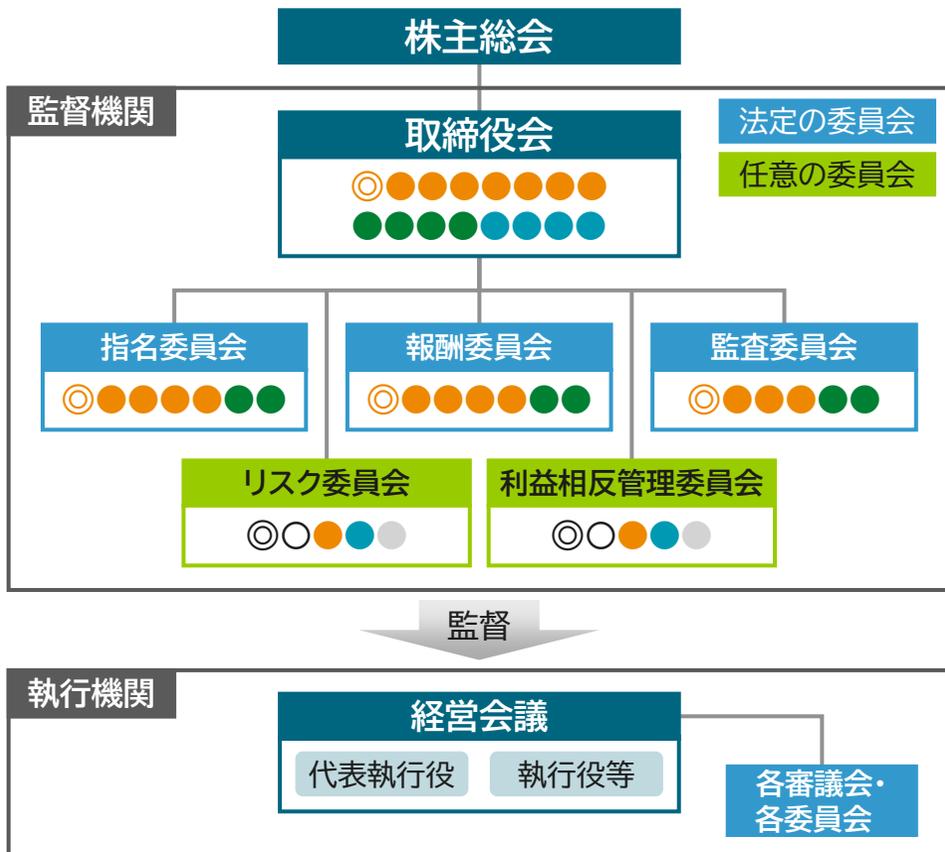
セルサイド・バイサイドで約20年間アナリスト。2003年のSRIファンド年金向け第1号設定以来、ESG業務にも長く関わる。投資家、アドバイザーを経て、2020年4月より、当社サステナビリティ推進部長、2024年4月より現職

※ 社外取締役の在任期間は2024年6月末時点、取締役会出席状況は2023年度の状況です。

監督体制

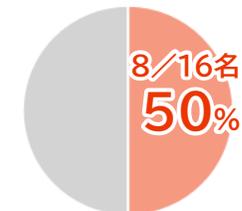
- 委員会等設置会社
- 取締役会議長および各委員会の委員長は、全て社外取締役

◎：社外(取締役、議長・委員長) ●：社外(取締役) ⊙：社外(有識者、委員長)
 ○：社外(有識者) ●：社内・非執行 ●：社内・執行
 ●：執行役(非取締役)

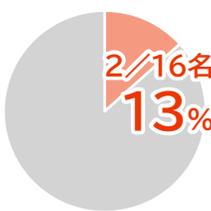


取締役種別による割合

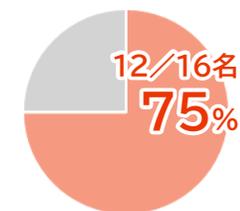
独立社外取締役



女性取締役



非執行取締役



取締役会の実効性向上の歩み

取締役会の実効性は着実に進捗

主な取り組み

監査役会 設置会社

- 2011年 ● 経営統合。監査役会設置会社を選択
- 2015年 ● 任意の指名委員会、報酬委員会、監査委員会を設置

指名 委員会等 設置会社

- 2017年 ● 機関設計の変更
 - 社外取締役を取締役会議長に
 - リスク委員会、利益相反管理委員会を設置
- 2018年 ● グループ子会社の機関設計の整備
 - TAM: 監査等委員会設置会社
 - TB・日興AM: 監査等委員会設置会社
- 2019年
- 2021年 ● 取締役会のありたい姿の定義
 - スキルマトリクス設定
 - 政策保有株式ゼロ方針公表
- 2022年 ● ありたい姿に向けた監督各主体の役割定義
 - 取締役会のありたい姿に向けたPDCA確立
 - 役員報酬制度の改定

来年度に向けて、
取締役会の規模の縮小や社外取締役の過半化を検討

	氏名	スキルマトリックス								法定委員会				
		企業経営	財務・会計	法務・リスク管理・コンプライアンス	信託・運用・資産管理	デジタル・IT・テクノロジー*1	サステナビリティ			国際性*2	指名	報酬	監査	
							環境	社会	DE&I					
社外	取締役	松下 功夫	●	●				●	●		●	◎	○	
		河本 宏子	●		●					●		○	◎	
		加藤 宣明	●				●	●	●		●	○	○	
		鹿島 かおる	●	●	●					●		○	○	◎
		伊藤 友則				●		●			●			○
		渡辺 一	●	●	●	●		●	●		●	○	○	
		藤田 裕一	●	●	●	●					●			○
		榊原 一夫			●				●					○
社内	非執行取締役	大久保 哲夫	●	●	●	●		●	●	●	○	○		
		橋本 勝	●	●	●	●		●	●	●	○	○		
		中野 俊彰	●		●	●							○	
		加藤 功一	●			●							○	
	執行取締役	高倉 透	●		●	●		●	●	●				
		海原 淳	●		●	●								
		鈴木 康之	●		●	●								
		大山 一也	●	●	●	●		●	●	●				

*1: デジタルITスキルについては更なる強化が必要と認識し、執行側であるIT委員会等における外部有識者からの意見などを踏まえた審議を実施

*2: 海外勤務等の経験の有無にて判断

ディスクレームー

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。また、監査を受けていない概算値を含むため、数値が変更になる可能性があります。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、決算短信（および決算説明資料）、有価証券報告書、ディスクロージャー誌をはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当該情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っており、また、これを保証するものではありません。

なお、本資料に掲載されている情報は情報提供を目的とするものであり、有価証券の勧誘を目的とするものではありません。